



分団だより みなみ中野

第20号(平成28年度)平成28年7月15日発行

編集/発行
中野区赤十字奉仕団 南中野分団
分団長 大川 輝男
〒164-0014 中野区南台3-6-17
Tel : 3382-1635 Fax : 3382-1636
E-mail : nakano_minami@clear.ocn.ne.jp
http://www.nakano-minaminakano.gr.jp

総会開催報告

平成二十八年度の総会は、五月二十六日午後七時から南中野区民活動センター・タウンホールにおいて八十八名の参加を得て開催。議事に先立ち、赤十字奉仕団員の信条を唱和し、大川分団長の挨拶に続き、南部すこやか福祉センターの相澤所長から祝辞を受けた。総会議案書をもとに議案審査を進め、「平成二十七年活動報告及び決算・監査報告」と「平成二十八年度活動計画案及び予算案」を全会一致で承認した。総会終了後、部会員の顔合わせを兼ねた各部会を開催した。

平成28年度 総会の様子



赤十字奉仕団の信条

- 一、すべての人びとの幸せを願う
- 一、常に工夫して人びとのために、よりよい奉仕ができるよう努める
- 一、身近な奉仕を広げ、すべての人びとと手をつないで、世界平和につくす



大川分団長挨拶



東日本大震災から早五年が過ぎ、私達の記憶も薄れがちになってきました。四月十四日熊本県を中心とした大地震が発生しました。各地で甚大な被害をもたらした。救援救護に向かう消防、警察、地元自治会、そして近隣の人達の活動が毎日テレビで放映されました。その中で日本赤十字社が被災者の災害救護等に全力で活動している姿を見て、赤十字奉仕団として改めて責任の重さを感じました。「赤十字基本原則」「赤十字奉仕団の信条」の下、万が一事が起きた時は、日ごろの訓練を生かして各部会で協力をし、南中野分団の底力を発揮していきたいと思えます。これからもよろしくお願い申し上げます。

各部会申合せ事項

災害救護部会

総会における「本年度計画案」の承認を踏まえ、昨年と同様に地区まつりにおいて日赤広報を兼ねた炊き出し・配食訓練を実施すること、「中野救護フェスタ」に積極的に参加をすることを申し合わせた。

青木部会長



中野救護フェスタの講習の様子

献血部会

献血活動の復活は難しいとの結論で、地区まつりでの献血協力の活動が主となるが、部員全体の参加も考える必要があるとの申し合わせをした。



高橋部会長

福祉部会



長谷川部会長

平成二十九年三月に割り当てられている恒例の「友愛ホーム奉仕活動」の人選について協議し、十二名を確定した。ただし

赤十字基本原則

1965年の第20回赤十字国際会議で決議された7つの基本原則

道平立立仕一
人公中独奉単世

青少年部会



佐々木部会長

六月二十九日と七月八日開催の救護リーダー講習会（ロープワークと三角巾）の人選について協議した。そのあと次回の部会日程を調整し、六月二十一日に開催することを申し合わせた。

平成28年度南中野分団 ～活動計画～

- ◆分団
 - 4月 役員会
 - 5月 支部広報部会
ふれあい運動会参加
総会
 - 6月 分団だより編集会議
救護リーダー講習会(ロープ)
 - 7月 救護リーダー講習会(三角巾)
分団だより20号発行
 - 10月 地区まつり参加(栄町公園)
 - 11月 中野救護フェスタ参加
救急法講習会
 - 1月 日帰り研修参加
 - 3月 全体研修
- ◆災害救護部会
 - 5月 支部部会
部会・活動計画協議
 - 8月 支部部会
 - 9月 支部部会
 - 10月 炊き出し・配食
支部部会
 - 11月 救護フェスタ参加
救急法講習会
 - 2月 支部部会
部会
- ◆献血部会
 - 5月 部会・活動計画協議
支部部会
 - 10月 献血PR用 ティッシュ配り
 - 1月 支部部会
 - 2月 部会
- ◆福祉部会
 - 5月 部会・活動計画協議
支部部会
 - 2月 支部部会
部会
 - 3月 友愛ホーム奉仕活動
- ◆青少年部会
 - 5月 支部部会
部会・活動計画協議
 - 6月 部会/切手整理
 - 9月 部会/切手整理
 - 12月 部会/切手整理
三角巾講習
 - 2月 支部部会
部会



《編集後記》

赤十字奉仕団とは、どんな活動をしているのですか?の問にお答えします。南中野13の町会が班となり、班長、副班長を置き、希望者はどなたでも入会できます。災害救護・献血・福祉・青少年の四部会に分かれ、それぞれ計画に従って活動しています。中野区内の奉仕団が集って行う「中野救護フェスタ」の実施や合同部会の開催等研鑽に努めています。南中野分団の日赤活動にご理解をいただき、毎年実施の社資募集にもご協力賜りますようお願い申し上げます。

【挿】

この承認を踏まえ、分団だより第十九号を七月に発行した。また、南中野地区まつりに参加し、豚汁の炊き出し・配食と献血協力用ティッシュ配りを実施した。さらに「第十回中野救護フェスタ」の参加に向けた三角巾とロープワーク講習会を開催した。

なお、本年度は献血部会、福祉部会、青少年部会が部会研修を実施した。

献血部会長 高橋 英佐子
地区まつりでは、日赤の広報活動と本部設置訓練を兼ねた炊き出し訓練を実施し豚汁三百食を配食した。また、「第十回中野救護フェスタ」に参加し、本事業の意義を広めることに努めた。

献血ルーム「feel」の施設見学
野地区まつりで献血広報活動としてティッシュを配布し、呼びかけを行った。また部会研修として、東京スカイツリータワーソラマチ十階最新設備の献血ルーム「feel」(フィール)の施設見学をした。中野支部部会セミナーにも参加した。

◆献血部会



地区まつり(栄町公園)
炊き出し訓練
豚汁配食



献血ルーム
「feel」
施設見学



レクロス
広尾
施設見学



日赤東京支部
車椅子講習

この承認を踏まえ、分団だより第十九号を七月に発行した。また、南中野地区まつりに参加し、豚汁の炊き出し・配食と献血協力用ティッシュ配りを実施した。さらに「第十回中野救護フェスタ」の参加に向けた三角巾とロープワーク講習会を開催した。

なお、本年度は献血部会、福祉部会、青少年部会が部会研修を実施した。

後、この活動を通じて、医師や看護師の派遣や、医療機関との連携を図りたいと考えています。

◆分団

分団長 大川 輝男

四月十五日の役員会における総会運営にかかる提出議案の審査を経て、五月二十七日七十四名の出席者をもって総会を開催。柿沼分団長の勇退に伴い、新分団長に大川輝男氏を選任した。後、役員会の協議を踏まえた審査の結果、「平成二十六年活動報告及び決算・監査報告」「平成二十七年活動計画案及び予算案」を全会一致で承認した。

平成27年度南中野分団 活動報告

◆災害救護部会

災害救護部会長 青木 敏彦

地区まつりでは、日赤の広報活動と本部設置訓練を兼ねた炊き出し訓練を実施し豚汁三百食を配食した。また、「第十回中野救護フェスタ」に参加し、本事業の意義を広めることに努めた。

◆福祉部会

福祉部会長 長谷川 恭子

二月に四週に渡り江古田友愛ホームにおける洗濯物たみ奉仕活動に十一名が参加し、中野支部減災セミナーに二名が参加した。三月十日には部会研修として、日赤総合福祉センター「レクロス広尾」の施設見学を実施し、都市部における高齢化への取り組みについて学んだ。また同日東京支部の車椅子講習に十三名が参加した。

◆青少年部会

青少年部会長 佐々木由紀子

青少年部会は五回開催し、計六十五名が参加した。また中野支部減災セミナーに三名が参加した。



切手整理



三角巾講習

南中野地区募金委員会からのお知らせ

— (平成27年度)南中野地区募金額(円)一覧 —

種別/期間	緑の募金	社資募集	青い羽根	赤い羽根
募金額	4/1~4/30 71,400	5/1~5/31 1,982,525	7/1~8/31 52,500	10/1~10/31 1,880,200



ご協力ありがとうございました